

森から人へ 人から森へ

森づくり活動の**一歩先**をめざして

2017.2.4

 (土) 13:30▶17:00

これからの森づくり
どうする？どうなる？

会場：東京大学農学部 弥生講堂アネックスセイホクギャラリー

定員：50 名 参加費：無料 対象：森林・環境問題に関心のある方

◇プログラム◇

① 「森林づくり活動 実態調査」の分析から見えてきたこと

富井 久義（筑波大学大学院人文社会科学部研究科 博士後期課程）

松村 正治（恵泉女学園大学人間社会学部准教授、NPO 法人よこはま里山研究所理事長）

② 課題解決に取り組む森づくり団体の発表

NPO 法人いわて森林再生研究会（岩手県）

NPO 法人時ノ寿の森クラブ（静岡県）

NPO 法人里山倶楽部（大阪府）

③ パネルディスカッション ～森づくり活動のこれからを考える～

申し込み方法

① メール office@moridukuri.jp まで下記の事項をご入力の上、送信ください。

●お名前 ●電話番号 ●所属団体等

② FAX 裏面の申込用紙にご記入の上、下記宛先まで送信ください。

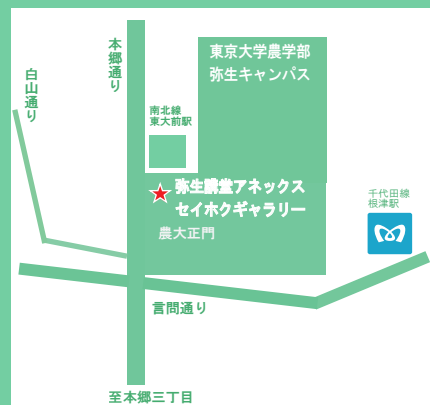
FAX 番号：03-2868-9536

お問い合わせ

主催：NPO 法人森づくりフォーラム / 森林社会学研究会 TEL：03-3868-9535

東京都文京区本郷 2-25-14 第一ライトビル 405 号室

アクセス



森づくり活動の一步先をめざして

森づくりフォーラムは昨年度林野庁補助事業として、「H27年森林づくり活動についての実態調査」を行いました。調査の結果、約1,000団体からの回答があり、活動運営における世代交代や資金繰りなど、様々な課題を抱えていることが分かりました。今年度は更に詳細な分析作業を行い、課題解決のモデルケースとなりうる10団体の調査を実施しました。本講座でその調査結果を情報共有し、またモデルとなる団体の発表などを交え、今後の活動展開に向けた意見交換の場として開催したいと思います。

【平成27年度森林づくり活動実態調査 分析結果の発表・コメント】

松村 正治さん（恵泉女学園大学 人間社会学部 准教授）

富井 久義さん（筑波大学大学院 人文社会科学部 博士後期課程）

【出演団体】



NPO 法人いわて森林再生研究会（岩手県）

2003年に設立。森林の再生整備をボランティア活動で行う傍ら、間伐材の資源利用などの活動にも注力。特に安全技術の普及・啓発に力を入れており、年間20回のボランティア研修講座や他団体へ年間80人の指導者派遣などを行っている。



NPO法人時ノ寿の森クラブ（静岡県）

1975年消滅した山村集落跡をケーススタディとし、どんな時代も「いのちを守る森林」が大切であると、2006年に再生活動を開始し人工林間328haを間伐、広葉樹10万本を植林。森と共生する循環型社会づくりを目指し、「都市との交流」「森のようちえん」など人づくりも始めている。



NPO 法人里山倶楽部（大阪）

「そこそこ儲ける」から「里山的」生き方・暮らし方」の提案へ。27年間の森づくり経験をベースに、里山での仕事づくりや若者向けの講座に取り組んでいる。最近では、クラウドファンディングによる拠点整備やプロボノを活用したウェブサイトリニューアルなどにもチャレンジしている。

（FAX: 03-3868-9536 森づくりフォーラム宛）【2/4(土) シンポジウム】 森から人へ、人から森へ
 <参加申込書>

ふりがな

TEL

氏名

Eメール

所属

懇親会

参加

・

不参加

会員（該当するものに○）

個人会員

団体会員

非会員

コメント（あれば）

※上記のことが記されていれば、Eメール（office@moridukuri.jp 宛）でも参加申込みできます。